2種類のタオルでテーブルの縁から丁寧に拭きます

熊本県特別支援学校技能検定に84人が挑戦

社会に出るための力に

9/21　松橋支援学校で技能検定が行われ、県内の支援学校5校の生徒84人が参加しました。これは知識と技能を習得し、働くことについて考える機会を作ろうと県教育委員会が主催するもので今年で4年目。生徒は、テーブル拭きなど4種目のうちいずれかを受検し、技能認定を受けます。テーブル拭きを受検した松橋西支援学校3年の平岡花純（かすみ）さんは「練習通りに実践できて良かった」と笑顔を見せました。

キャラクターたちからも交通安全のメッセージ

第35回交通安全県民大会が宇城市で開催

子どもと高齢者の交通事故を防ぐ

9/23　県内全域から約450人が参加して交通安全県民大会がウイングまつばせで開かれました。秋の交通安全運動の一環として毎年開催され、今年は宇城地区3市町と県交通安全推進連盟が主催。交通事故犠牲者への黙とうや交通安全啓発作品の表彰式などが行われました。式典では守田憲史市長が「交通事故は減少傾向にあるが犠牲者を根絶するためにも交通安全活動の強化が必要」と呼び掛けました。

大事な思いは小学生にもしっかりと伝わっていきます

不知火町松合地区で高潮被害の慰霊祭

二度と犠牲者を出さない　語り継いでいく

9/24　12人の犠牲者を出した高潮災害から20年を迎えたこの日、松合地区の祈念公園で慰霊祭が行われ、松合小児童や地域住民など約80人が参加しました。これは、被害を風化させず語り継ごうと住民が毎年開いているもの。最も犠牲者が多かった西区の中内朋大（ともひろ）区長（48）は「二度と犠牲者を出さないため、あの日に起きたことを次の世代に語り継いでいかなければならない」と決意を語りました。

謝辞を述べる浦上さん夫妻（右側）

宇城市熊日金婚夫婦表彰式

あっという間の50年　これからも共に

9/26　ウイングまつばせで宇城市熊日金婚夫婦表彰式が行われ、昭和44年に結婚した夫婦のうち申請のあった155組が表彰されました。金婚夫婦を代表して不知火町の浦上皓二（こうじ）さん（79）・きみ子さん（71）夫妻が「ここにいる皆さんとともに、激動の社会情勢の中、無我夢中で生活の基盤を築いてきた。少しでも長く社会の役に立てるよう、夫婦共に健康で過ごしたい」と感謝の言葉を述べました。

うき復幸祭（ふっこうさい）に約800人が来場

ダンスや演舞、音楽で願う地震からの復興

9/15　ウイングまつばせでうき復幸祭が開かれ、約800人がダンスや音楽を楽しみました。これは熊本地震からの復興を願い企画されたもので、宇城市塗装防水組合などの主催。市内外からよさこいやダンス、チアリーディングなど多くの団体が参加し、南米エクアドルの歌を奏でるINTI（インティ）のライブでは、会場全体が一体感に包まれました。この日寄せられた募金は宇城市社会福祉協議会に寄付されました。

チアリーダー全員で見事なタワーが完成

松橋小の江村きょうだいが全国大会優勝

空手界の未来のスターが誕生

9/17　大阪府で8月25日に開かれた極真グランプリ2019小学3・4年生女子新人戦で優勝した江村明音（あかね）さん（松橋小3年）と全日本空手道選手権大会小学1年生の部で優勝した一航（いっこう）さん（松橋小1年）きょうだいが守田憲史市長を訪問し、優勝を報告しました。週3回の練習で、空手を始めて明音さんは5カ月、一航さんは1年5カ月で全国優勝を達成。今後は他の全国大会などにも出場し世界大会を目指します。

笑顔の絶えない明音さん（中央）と一航さん（中央右）

100歳を迎えた人に敬老のお祝い

これからも　ますますお元気に

9/19・20　市内の100歳を迎える人たちを対象に、守田憲史市長がお祝い訪問を行い、総理大臣からの賞状と記念品、市からのお祝い金などを手渡しました。今年度100歳を迎えるのは市内で26人。100歳以上は49人、最高齢は106歳です。豊野町の城塚妙子（じょうつか）さん（100）は「お肉が大好きです。長生きの秘訣（ひけつ）は手や体を動かすこと。家族の分の食事の準備や洗濯もまだできますよ」と笑顔で話しました。

城塚さんは早寝早起きを心掛けているそうです

三角町合同教育懇談会で平岡教育長が講演

年中夢求（むきゅう）　夢をかなえる力を育む

9/20　市青少年育成三角地区民会議と三角町内３つの小・中学校のPTAが三角町合同教育懇談会を開催し、約100人が参加しました。会では平岡和徳教育長が「年中夢求～24時間をデザインする～」と題し、子どもたちに夢を持たせ、目標に向かってあきらめない気持ちを育むことが大事と講話。参加者からは「夢を持つことの大事さが伝わってきた。今後の教育に生かしていきたい」との声が聞かれました。

充実した内容に、参加者は熱心に聞き入っていました